一定の投資性金融商品の販売にかかる　　2025 年 2 月版

重要情報シート（個別商品編）

1．商品等の内容

金融商品の名称・種類	常陽為替特約付外貨定期預金（愛称：ニューブリード） この商品は、外貨定期預金に「為替特約（受取通貨決定に関する特約）」を組み合わせた募集型の仕組預金です。		
組成会社（運用会社）	株式会社常陽銀行	**販売委託元**	－
金融商品の目的・機能	・外貨定期預金に「為替特約（受取通貨決定に関する特約）」を組み合わせることにより、為替変動リスクを一定範囲内で回避しつつ、円ベースでの安定した利回りを目指す商品です。 ・本商品の組成にあたり市場で収受したオプション料の一部を、外貨定期預金金利に転嫁することによって、高い金利や為替特約を付加した運用ができます。 ・お預け入れは「募集方式」(※)によりお受けいたします。 ・適用利率は、募集時に定めた率を下回らない率で、預入日に決定する利率を満期日まで適用します。 ・為替相場の動向により、満期金は円貨または外貨のいずれかで償還されます。円貨償還となった場合には、通常の外貨預金と異なり円安メリットを享受することができません。外貨償還となった場合には、円換算相場によって当初預入円貨額を下回る「元本割れリスク」があります。また、原則として満期日前に解約することはできません。 ・リスクの詳細は後掲「２．リスクと運用実績」に記載します。 （※）あらかじめ募集期間を設定し、その期間内にお預け入れの申し込みを頂いたものについて、募集期間最終日の 2 営業日後を預入日としてお取り扱いいたします。		
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	・外貨預金の預入実績のある方。 ・短期的な為替変動リスク（円高リスク）を一定範囲内で回避しつつ、円ベースでの安定した利回りを目指す方。 ・満期まで本商品を保有いただける方（原則として満期日前に解約することはできません）。 ・一定範囲を超えて為替変動した（円高となった）場合の元本割れリスクを許容できる余剰資産を十分に保有されている方。なお、為替変動による元本割れリスク（本商品の為替相場の変動による影響）の詳細については、「２．リスクと運用実績」をご確認ください。 ・本商品は一般的な外貨預金と比較して、オプション取引を組み入れた複雑な商品性を有しています。当行行員からオプション取引等に関する説明を受け、商品の性質・仕組みをご理解いただける方。 ・本商品は一定範囲内の為替変動リスク（円高リスク）を回避することができますが、一定範囲を超えて為替変動した（円高となった）場合には元本割れリスクがありますので、長期的な資産形成を目的とする方には不向きの商品です。 ・本商品は為替変動リスク（円高リスク）を一定範囲内で回避しているため、通常の外貨預金で得られる可能性がある円安メリットは享受できませんので、為替差益を狙いたい方には不向きの商品です。		
パッケージ化の有無	・本商品は、外貨定期預金に為替特約を組み合わせた商品です。 ・為替特約を個別の金融商品として購入することはできません。		
クーリング・オフの有無	・クーリング・オフの対象ではありません。ただし、お申込みから預入日までの間にお申込みを取り消すことは可能です。 ・お申込みを取り消される場合は、預入日の午前 9 時 15 分までにお申し出下さい。		

＜次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください＞
あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。

2．リスクと運用実績　（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生ずる リスクの内容	＜当行の破綻や債務不履行による影響について＞ ・この商品は預金保険の対象外です（満期金が円貨償還となった場合は、預金保険の対象となり、他の預金等と合算して元本 1,000 万円まで保護されます）。 ＜為替相場の変動による影響について＞ ・判定日為替相場（満期日 2 営業日前の午後 3 時の為替相場）が、お申込時に設定した「ノックアウトレート」と同値またはそれ以上の円高の場合は、満期日に元利金を外貨で払戻しいたします。外貨償還となった元利金を円貨に転換する場合、円貨に転換する日の為替相場（TTB レート）によっては円ベースで元本割れとなるリスクがあります。 ＜満期日前の解約について＞ ・原則として満期日前に解約することはできません。万一、当行がやむを得ないものと認めて期日前解約に応じる場合には違約金をお支払いいただきます。この場合、解約元利金から違約金を差し引いた金額が当初お預け入れの元本金額を下回る（＝元本割れ）可能性があります。 ＜外貨での預入について＞ ・預入日仲値より円安の水準で預入された外貨預金から本商品に振り替えた場合、円貨償還になると満期日に為替差損が確定します。
〔参考〕 想定される最大損失率（※）	【米ドル】　1 ヶ月 15.3%　　3 ヶ月 20.9% 【豪ドル】　1 ヶ月 36.7%　　3 ヶ月 45.9% 【ユーロ】　1 ヶ月 25.2%　　3 ヶ月 31.6% （※）1995 年 1 月～2024 年 12 月（過去 30 年間）における外国為替相場の 1 ヵ月間、3 ヵ月間の騰落率から、その最大の騰落率を表示しています。

〔参考〕
過去 5 年間の判定結果
（2020 年 1 月～2024 年 12 月までの間に組成した本商品の判定結果）

【米ドル】

期間	総募集回数	円貨受取回数	外貨受取回数	外貨受取割合
1 ヵ月物	54 回	50 回	4 回	7.4%
3 ヵ月物	56 回	46 回	10 回	17.9%

【豪ドル】

期間	総募集回数	円貨受取回数	外貨受取回数	外貨受取割合
1 ヵ月物	34 回	32 回	2 回	5.9%
3 ヵ月物	56 回	48 回	8 回	14.3%

・過去 5 年間でユーロ建ての運用実績及び 6 ヶ月物の運用実績はありません。
・募集中止となった回を含んでおりません。

〔参考〕
過去５年間の利回り
（2020 年 1 月～2024 年 12 月における直近 5 年間の数字）

【米ドル】

期間	平均	最低	最高
1 ヵ月物	3.6%	0.5%	10.0%
3 ヵ月物	2.4%	0.5%	7.1%

【豪ドル】

期間	平均	最低	最高
1 ヵ月物	3.3%	0.5%	7.0%
3 ヵ月物	3.0%	1.0%	7.7%

・利回りは預入期間における外貨ベースでの確定利回りです。外貨償還した場合の為替変動による損益は含まれておりません。
・過去 5 年間でユーロ建ての運用実績及び 6 ヶ月物の運用実績はありません。

損失リスクの内容は契約締結前交付書面に記載しています。

＜次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください＞
上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。
相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。
利回りと損失リスクについて、いくつか例を踏まえて説明してほしい。

3．費用　（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 **（販売手数料など）**	・購入時に、預入金額とは別にお支払いいただく費用はございません（円貨を外貨に替えてお預けいただく場合は、当行公表仲値を適用するため為替手数料はかかりません）。 ・ただし、当行は本商品の組成にあたり、市場においてオプションの売買取引を実施しています。募集最終日から 2 営業日後（条件設定日から 8 営業日後）の預入日に市場で実際にオプション取引を実施し、当行が収受するオプション料等が確定します。当行は、収受するオプション料から、販売に係る諸経費やアフターフォローの対価等として 1 ヵ月物：年率 2.00%、3 ヵ月物：年率 1.50%を目安に、オプション料等の 50%未満を差し引くことにより、適用利率が最終的に確定します（※）。 ・また、収受するオプション料には市場取引時に発生するコスト（2021 年 2 月～2024 年 1 月における過去 3 年間の平均コスト：0.12%）が含まれています。市場取引時に発生するコストとは、当行が市場取引する取引価格と理論価格との差額となります。 ・外貨償還となり、外貨を円にする場合は、手数料を含んだ為替相場である TTB レートを適用します。TTB レートには、為替手数料（1 米ドルにつき 1 円、1 ユーロにつき 1 円 50 銭、1 豪ドルにつき 2 円）が含まれています。 （円償還となり、ご指定の円預金口座からのお引き出しの場合には手数料はございません。） （※）実際に収受するオプション料は、当行が条件設定時に想定したオプション料から変動します。乖離が生じた際の本商品の適用利率の決定については、「重要情報シート内質問の回答例」の、「⑦販売役務の対価相当額（1 ヵ月物：年率 2.00%、3 ヵ月物：年率 1.50%を目安に、収受するオプション料等の５０%未満を差し引く）が最終的に預入時に確定する理由を説明してほしい。」に記載しております。
継続的に支払う費用 **（信託報酬など）**	ありません。
売却（解約）時に支払う費用 **（信託財産留保額など）**	ありません。
運用成果に応じた費用 **（成功報酬など）**	ありません。

上記以外に生ずる費用を含めて、詳細は契約締結前交付書面の「外貨預金のお預け入れとお引き出しに関わる諸手数料および適用相場」の項目に記載しています。

＜次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください＞
費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。
販売役務の対価相当額（1 ヵ月物：年率 2.00%、3 ヵ月物：年率 1.50%）が最終的に預入時に確定する理由を説明してほしい。

4．換金・解約の条件　（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

・この商品の満期日（償還日）は預入日の 1 か月後または 3 か月後または 6 か月後となります（詳細は「取引条件のご案内」をご確認ください）。
・満期日前の解約は原則としてできません。当行がやむを得ず満期日前解約に応じる場合は、当行所定の違約金をお支払いいただきます。

詳細は契約締結前交付書面の「商品の概要」および「中途解約について」の項目に記載しています。

＜次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください＞
私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

5．当行の利益とお客さまの利益が反する可能性

・当行の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価される場合はありません。
・預入時に当行が市場でのオプション取引により収受する手数料が募集時に想定した手数料よりも大きく減少し、当行が差し引く販売役務の対価相当額がマイナスとなる場合、本商品申込後であっても募集を中止することがあります。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、当行ホームページの「利益相反管理方針」をご参照ください。
https://www.joyobank.co.jp/policy/riekisouhan.html

<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>
あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。

6．租税の概要（NISA、つみたて NISA、iDeCo の対象か否かもご確認ください）

・利子所得は、個人のお客様は源泉分離課税(国税 15.315%、地方税 5%)、法人のお客様は 15.315%の総合課税となります。
・お利息はマル優（少額貯蓄非課税制度）の対象外です。
・為替差益への課税（※本商品は基本的には為替差益は発生しませんが、外貨で預入を行う場合、為替差益が発生することがあります）
個人のお客様：為替差益は雑所得となり、確定申告による総合課税の対象となります。
ただし、年収 2,000 万円以下の給与所得者の方で為替差益を含めた給与所得以外の所得が年間 20 万円以下の場合は申告不要です。為替差損は、他の黒字の雑所得から控除できます。他の所得区分との損益通算はできません。
法人のお客様：総合課税

・この商品の NISA、iDeCo の取扱いは以下のとおりです。

NISA（成長投資枠）	対象外	**NISA（つみたて投資枠）**	対象外	**iDeCo**	対象外

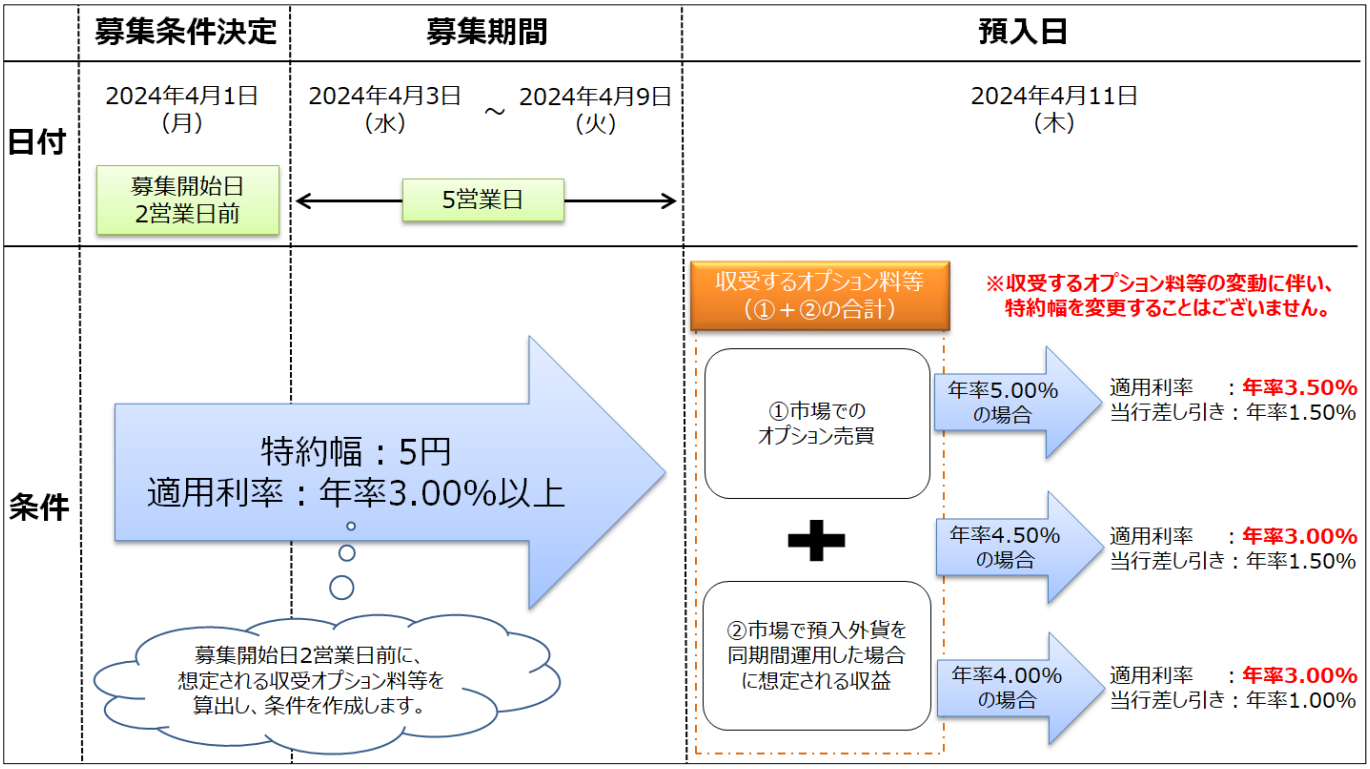
詳細は契約締結前交付書面に記載しています。

7．その他参考情報（契約にあたっては、契約締結前にお渡しする書面等をよくご覧ください）

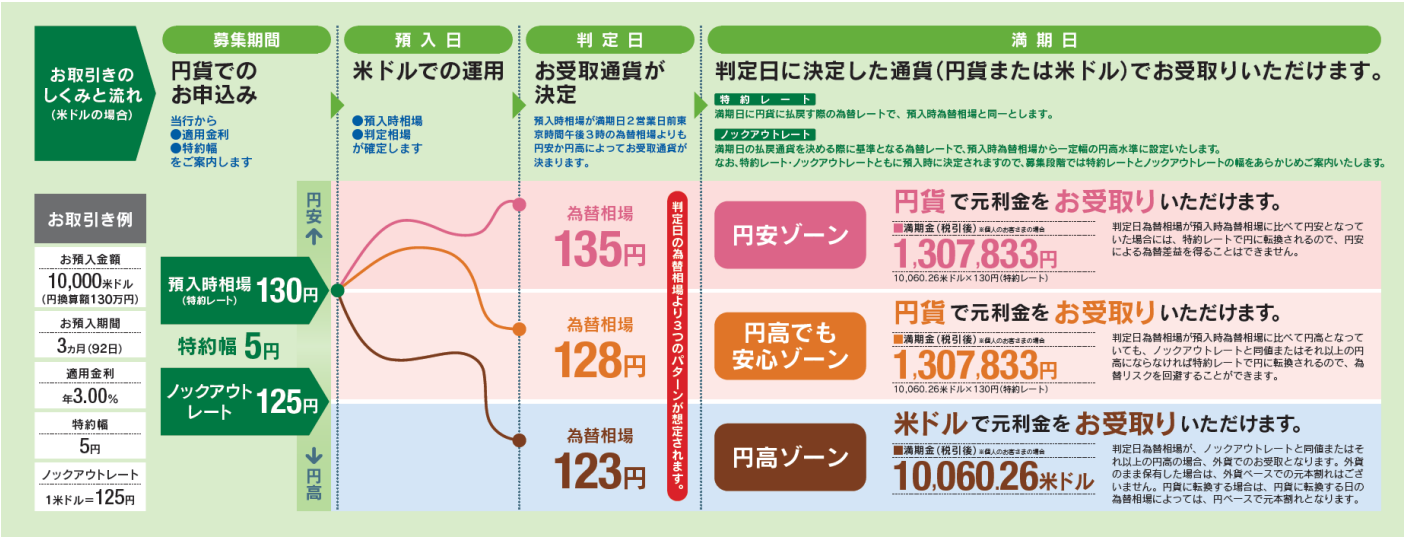
販売会社（当行）が作成した「契約締結前交付書面」	当行ホームページサイトでは「契約締結前交付書面」を公開しておりませんので、店頭でお渡しする「商品パンフレット」ならびに「契約締結前交付書面」をご確認ください。 なお、商品概要については当行ホームページで公開しております。 https://www.joyobank.co.jp/personal/invest/gaika/newbreed.html

<適用利率決定までの流れ>

（例）2024 年 4 月 3 日（水）3 ヵ月物ニューブリード（USD）募集開始
特約幅：5 円・適用利率：3.00%以上・販売役務の対価相当額：1.50%目安



<ご参考>お取引のしくみと流れ（米ドルの場合）



契約にあたっての注意事項をまとめた「契約締結前交付書面」は、契約前にお渡しします。

各質問事例に関する回答は、別紙にまとめております。
こちらよりご確認ください。

https://www.joyobank.co.jp/personal/invest/gaika/pdf/jjsheetqa.pdf （2025.2）